

ハワイ日本人移住150周年記念企画展示

元年者に始まるハワイ移民と 邦字紙が果たした役割



八世代まで広がる明治元年に移住した佐藤徳次郎の子孫(撮影：鈴木啓)2018年



「日布時事」の相賀安太郎社長
(前列右)らストライキのリーダーたち
(田坂コレクション)

2018/10/6(土)～12/24(月・祝)

月曜日休館(祝日の場合は翌日)

10:00～18:00(最終入館17:30)

JICA横浜2階 海外移住資料館 企画展示室

入館
無料

ハワイ日本人移住150周年記念企画展示

元年者に始まるハワイ移民と 邦字紙が果たした役割

2018/10/6(土)~12/24(月・祝)

月曜日休館(祝日の場合は翌日)

10:00~18:00(最終入館17:30)

JICA横浜2階 海外移住資料館 企画展示室
[入館無料]



「日布渡航条約(批准書)」(外務省外交史料館所蔵)
ハワイ国側批准書 1886年

150年前の1868年、横浜から出港した約150人の日本人がハワイへ到着しました。これが日本からハワイへの集団移住の始まりとされます。この後、明治維新により江戸時代は終わり、彼らはのちに「元年者」と呼ばれました。

本展示では、元年者に始まったハワイ初期移民の歴史とハワイで発行された日本語新聞が日系社会で果たした役割をパネルで解説するほか、外務省外交史料館が所蔵する条約書や元年者に関する貴重な史料を展示します。



ホノルル市マキキ墓地内に建つ
「明治元年渡航者の碑」2018年
(提供:公益財団法人 海外日系人協会)

公開講座

バックヤードから語る移民史 ~外交史料こぼれ話~

11/3(土・祝) 14:00~15:30

会場: JICA横浜 会議室1

入場無料・予約不要

外務省外交史料館で30年以上にわたり外交史料の収集、整理に携わった経験や、資料調査に関するエピソードなどをお話いただきます。また、外交史料館より借用し展示している条約書やパスポートなどの見どころについて概説していただきます。



講師

やぎしたひろこ
柳下宙子氏

元外務省外交史料館課長補佐
(閲覧室長、整理保存室長を歴任)



JICA横浜 海外移住資料館

開館時間: 10:00~18:00(最終入館17:30) 休館日: 月曜日(祝日の場合は翌日)
〒231-0001 神奈川県横浜市中区新港2-3-1

問合せ先 Tel: 045-663-3257 E-mail: info@jomm.jp

アクセス JR「桜木町駅」から徒歩15分/みなとみらい線「馬車道駅」から徒歩8分

JICA横浜 海外移住資料館「友の会」会員登録受付中

イベント情報や関連情報をメールマガジンでご案内します。登録は無料です。「日本人の海外移住の歴史」や「日系人」といったキーワードに関心のある方はご登録ください。

メルマガ登録用URL <https://www.jica.go.jp/jomm/tomonokai/index.html>

入館
無料